

中庭のある学生マンション

システム工学群建築・都市デザイン専攻

1140131 野出裕貴

背景

大学の周辺にはたくさんの学生マンションがある。しかし、同じマンション内での交流が全くと言っていいほど4年間無い。もっと同じ大学の生徒同士交流があっただけいいのでは？と思ったのですが、同じマンションに住んでいる人とほぼ面識が無いのでこのような事になるのは当たり前だと考えた。そこで同じ学生同士、同じマンションに住む住人同士が住んでいくうちに様々な人と面識ができるような工科大生のためのマンションを設計しようと考えた。

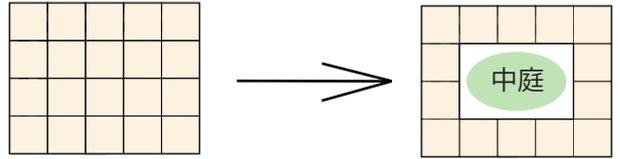
敷地の概要



高知県香美市土佐山田町楠目の一角
学校まで自転車で約15分
土佐山田駅まで自転車で約5分
スーパー(バリュー)まで自転車で約5分
病院も自転車で約5分圏内に4件ある
と周辺状況もよく、現在国道31号線に面しており、将来的に国道195号線になり、利便性が増すと考えられる場所である。

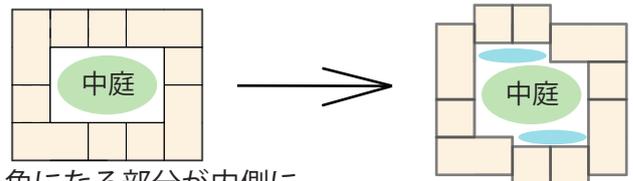
ダイヤグラム

1mモジュールのグリッドを使い、抜いてずらす操作を行った。



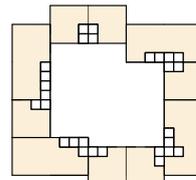
4m×4m×6mの箱を敷き詰める

採光、通風が取れるように抜くことによってみんなの中庭ができる。入り口は内側からのみにする



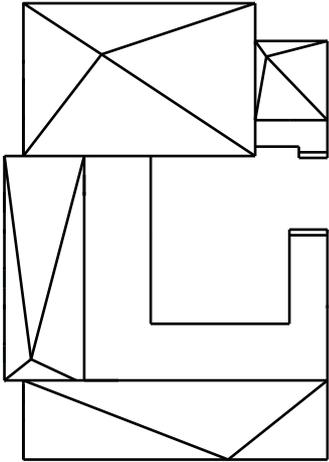
角になる部分が内側に
入り口を設けられない
ので4m×8m×3mの
箱に変えて二段積む

4m×4m×6mの箱を
ずらす。
ずらすことによって、
みんなの中庭の空間が
多様性を持つ。



4m×4m×6mの箱からは2マス
4m×8m×3mの箱からは4マス抜く。
これにより抜けた部分が個人の中庭になる。

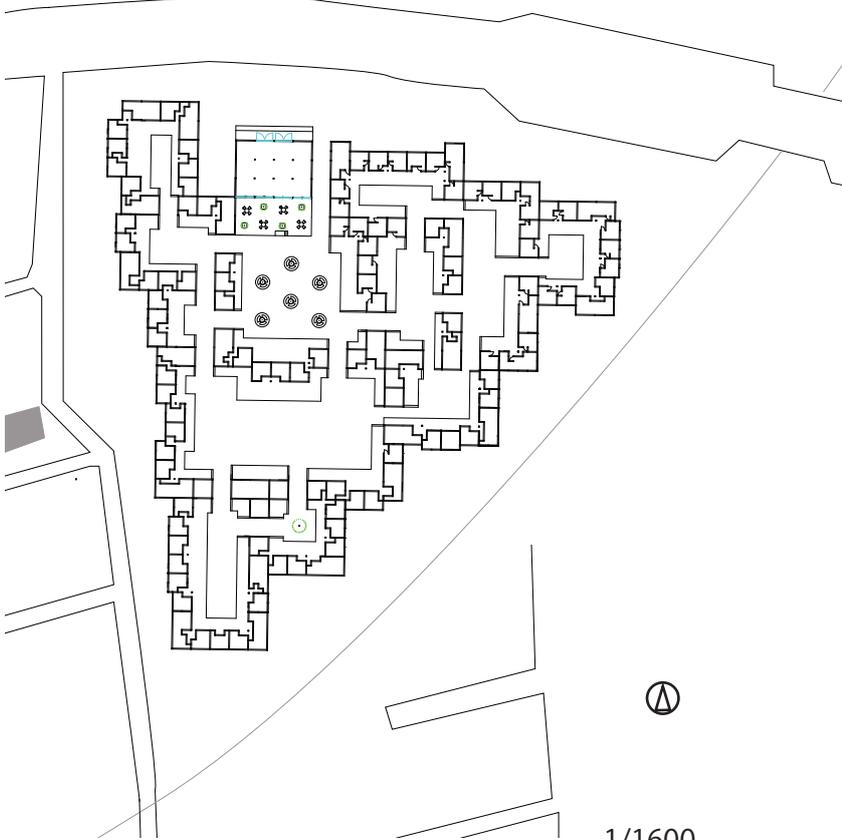
部分平面計画



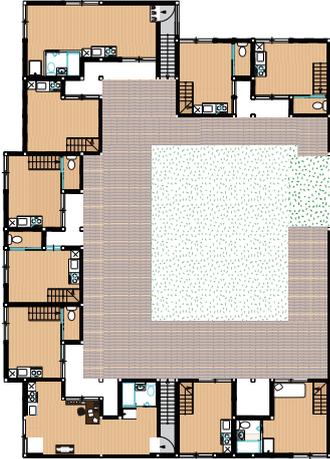
屋根伏図 1/400



配置計画



1/1600



2F 平面図 1/400



1F 平面図 1/400